

市町村名	名護市
------	-----

沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】

事業名	名護市観光施設機能強化事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-(ウ) 観光客受入体制の整備	
担当部課名	地域経済部	観光課	事業実施 年度	令和 3	~ 令和 3	年度 III-1-(1)	
事業内容	名護市の観光振興に寄与する拠点施設であるネオパーク・オキナワ、なごアグリパークの施設機能を強化する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		R3年度	-	-	-	合計	
	A. 予算現額	38,569				38,569	
	B. 執行済額	33,341				33,341	
	うち 交付金充当額	26,673				26,673	
	執行率(%) (B/A)	86.4%				86.4%	
執行状況の説明	不用額5,228千円については委託の入札残や交通整理員の減などによるものである。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)		達成状況				
			R3年度				
	観光広告物の設置	目標	1基				
		実績	1基				
	浄化槽の高機能化	目標	5か所				
		実績	5か所				
	目標						
	実績						
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)		進捗状況				
			R3年度	-	-	-	-
	観光広告物の設置	目標	1基				
		実績	1基				
	浄化槽の高機能化	目標	5か所				
		実績	5か所				
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		R4年度 目標/発現年度	-	-	-	-
	両施設を訪れた観光客の受入体制の満足度		目標	80.0%	-	-	-
			実績	92.5%	-	-	-
			目標				
		実績					
状況説明	<p>【令和4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 満足度が目標値より高くなり、事業効果が得られた。 						
<p>【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)</p>			<p>【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)</p>				
<p>【令和4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の機能強化したことにより、観光客の満足度が高まり、目標値を上回る結果となり、事業効果が得られたものと考えられる。 			<p>【令和4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続きアンケートなどにより、観光客のニーズ把握に努める。 				
<p align="center">今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)</p>							
<p>【令和4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き施設の検証を行いながら、観光客の受け入れ態勢の強化に向けて必要な対応について、指定管理者と協議を行い、対応していきたい。 							

市町村名	名護市
------	-----

沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】

事業名	名護市金融・情報特区企業招聘セミナー等広報イベント事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第5章-3-(1)-イ			
	圏域の特性を生かした産業の振興								
担当部課名	地域経済部	商工・企業誘致課 企業誘致係	事業実施 年度	平成 24	～ 令和 3	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ—12-(3)	
事業内容	金融・情報関連企業の誘致を促進するため、企業向けの広報イベントや誘致活動、学生・市民向けの金融・IT講座を実施する。								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()								
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H24～H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	合計			
	A. 予算現額	42,908	7,539	2,379	1,437	54,263			
	B. 執行済額	36,068	7,039	2,379	1,243	46,729			
	うち 交付金充当額	28,852	5,631	1,902	994	37,379			
	執行率(%) (B/A)	84.1%	93.4%	100.0%	86.5%	86.1%			
執行状況の説明	H24～H30年度にかけては、実施内容に一部変更などが生じ執行額が減となった。 R1はほぼ計画通り広報活動、招聘セミナーなどを実施できた。 R2～R3については、新型コロナウイルスの影響でセミナーの参加取りやめ、招聘セミナーの中止などがあり、予算現額が大幅な減少となったため執行額が減となった。								
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況							
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
	招聘セミナー参加企業	目標		10社/20名	10社/20名				
		実績		13社/25名	14社/23名				
	県外イベント来場者数	目標		150名	250名				
		実績		557名	506名				
高校生・学生・一般市民の金融・IT基礎知識の習得	目標		150名	150名	150名	150名			
	実績		297名	235名	163名	149名			
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況							
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
	企業招聘セミナー、沖縄県開催企業誘致県外イベントに参加した金融・情報通信関係企業のうち名護市に進出した企業数	目標		2件	2件				
		実績		2件	3件				
	金融・情報基礎人材育成講座の参加者	目標				150名	150名		
		実績				163名	149名		
	目標								
	実績								

事業完了後の取り組み

	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況				
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和4年度 目標/発現年度
事業完了後の成果目標	【R4成果目標】 ①企業招聘セミナー、沖縄県開催企業誘致県外イベントへ参加した金融・情報通信関連企業のうち名護市へ進出した企業数 2件	目標	2件			2件
		実績	0件			0件
	【R4成果目標】 ②金融・情報基礎人材育成講座の参加者: 150名	目標	150名			150名
		実績	166名			166名
状況説明	【R4年度】 ・新型コロナウイルス感染症等の影響により企業進出に慎重な傾向が見られ、令和4年度の企業招聘セミナーへ参加した金融・情報通信関連企業のうち名護市へ進出した企業数は0件となった。 ・学生・市民向けの金融・情報基礎人材育成の講座への参加人数は166名と目標を達成した。					

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

<p>【R4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度は新型コロナウイルス感染症企業招聘セミナーの実施や沖縄県開催企業誘致県外イベントへの参加に伴う企業誘致に繋がった件数は0件だったが、令和3年度までの新型コロナウイルス感染症の影響により業績が悪化したことも想定されるため、継続して企業招聘セミナーなどを活用して企業との折衝を続ける必要がある。 人材育成講座の参加者については、名桜大学、沖縄高専、名護商工高校などと連携し計画どおり講座を実施することができ、一般市民向け講座についても前年度の約2倍の参加者数となったため目標を達成することができた。 	<p>【R4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 名護市に進出を検討する企業は横ばいであり、特区施設入居率は平均60%で推移している。今後もこれまでに接触した企業に継続してコンタクトを取り、企業誘致を進め、特区施設への企業誘致に繋げていく必要がある。
---	--

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【R4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度以降も継続して、金融・情報通信関連企業の集積を図るため、県外企業の経営者又は担当者に本市を訪問してもらい、本市の取組、立地環境、既存の立地企業との意見交換等の情報提供の場を設け、本市の魅力をPRし、企業の進出を積極的に促していく。 金融・情報基礎人材育成講座については、県内高校・県内大学の進路担当や就職希望の学生に豊原の企業集積地域の周知を継続的に図っていくことで進出企業の求める人材の確保に繋げていく。
